

あさお区民運動会 競技規則

【徒競走100m (高学年)】 (自由参加)

- 1 小学4～6年生の参加とする。
- 2 1レース6人とし、男女混合での競争とする。
- 3 オープンコースで走る。前走者を追い抜く際にはアウトコースからとする。
- 5 走り終えた者は、入場口から退場する。
- 5 参加者には退場時に参加賞を贈る。

【徒競走 (低学年)】 (自由参加)

- 1 未就学児 (年長児) 及び小学1～3年生の参加とする。
- 2 1レース6人とし、男女混合での競争とする。
- 3 未就学児の後、小学生低学年がスタートする。
- 4 全走者、グラウンド内の直線をオープンコースで走る。
- 5 走り終えた者は、退場口から退場する。
- 5 参加者には退場時に参加賞を贈る。

【リレー競技 (予選) (決勝)】 (事前申込)

- 1 1チーム小学生6名で編成する。学年及び性別は問わない。
- 2 全走者、グラウンド半周とする。
- 3 参加チームが7チーム以上の場合、予選を行い、上位6チームで決勝を行なうこととする。ただし参加チームが6チーム以下の場合、予選は行わない。
- 4 リレーゾーンを越えた場合は、そのチームを失格とする。
- 5 予選終了後、決勝進出団体以外の団体に参加賞を贈る。決勝出場団体のうち優勝、準優勝、第3位の団体に対して、閉会式で賞状および賞品を贈る。

【町会対抗玉入れ】 (事前申込)

- 1 男女混合、1チーム小学生以上20人まで(ただし、小学生5人以上を含む)(20人以下での参加も可能)とする。
- 2 競技方法は、30秒を1回行い、入った数で勝敗を決める。
- 3 玉入れカゴの高さは、3.6メートルとする。
- 4 入場時、参加者に玉を2個持たせておく。ただし、参加者が20名満たない団体については、合計玉数が40球となるよう1人が複数球持つよう調整する。競技開始前はサークル外側で待機する。
- 5 競技は3チームまで同時に行い、全参加チームが終了した時点で、多く入れたチームから順位をつけ上位3チームにより決勝を行う。
- 6 1回の競技は30秒。時間を経過して入った玉については、無効とする。
- 7 同数が出た場合には15秒間でもう1回行い、それでも同数の場合は各チームより代表5人を選出し1人ずつ玉入れを行い、多く入れた方を勝ちとする。それでも同数の場合は、どちらかが失敗するまで続ける。(サッカーのPK戦と同様)
- 8 優勝団体へ賞状と賞品、準優勝と第3位には賞状を贈る。参加者へは、参加賞を贈る。

《町会対抗競技に参加する場合》

- 1 原則として町会・自治会単位(隣接町会、学校区単位を含む)で1チーム。
- 2 各町会・自治会名を表示したプラカードを用意する。(隣接町会、学校区単位で連合を組んで出場する場合は、代表町会のプラカードで可。)
- 3 玉入れ競技はチーム内の人数が多いため、ゼッケンの着用無く、ハチマキを巻く。

【宝さがし】 (自由参加)

- 1 未就学児を対象とする。ただし、出場者の状況に応じて保護者の付き添いも「可」とする。
- 2 1レース15人までとする。
- 3 出場者はスタート地点から出発し、グラウンド中央付近のブルーシート上に置かれた参加賞を持ち、ゴールまで進む。
- 4 競技終了後、退場口から退場する。

【長距離走】 (自由参加・当日エントリー制)

- 1 参加は小学生以上とする。学年及び性別は問わない。男女混合での競技とする。
- 2 参加者は、開会式終了後、参加受付にてエントリーを行う。受付時に受取ったビブス(黄、ピンク、青緑)を着用する。なお、小学生が黄もしくはピンク。中学生以上は青緑のビブスを着用する。
- 3 競技は1レース30名ずつとする。小学生はエントリー数により、2組に分かれてレースを行う。
- 4 レースは組別に走ることとし、前組ゴール後、次組がスタートする。
- 5 各組共、男・女各5位まで氏名とタイムを発表する。
- 6 小学生の部及び中学生以上の部で男女別に優勝、準優勝、第3位の者へ、閉会式で賞状と賞品を贈る。その他出場者にはレース終了後、参加賞を贈る。

【パン食い障害物競走】（自由参加・最大参加人数200名まで）

- 1 小学生以上が参加する。学年及び性別は問わない。参加は小学生を優先とし、中学生以上の参加希望者については、参加賞品数（パンの個数）により出場可否を決定する。
- 2 1レース6人ずつとする。
- 3 全出場者はスタート地点からミニ玉入れ、輪くぐり、パン食いの順に進む。パンをくわえてゴールする。
- 4 ミニ玉入れでは、コース上の玉を拾いライン上から1玉ずつ投げる。入れ物に1玉入れたら次へ進む。どの入れ物へ投げてもよい。入れ物はラインから1m離して設置する。
- 5 輪くぐりでは、足から頭へ輪をくぐらせる。
- 6 パンをくわえる際には、手の使用は禁止とする。参加者への参加賞はパンとする。
- 7 ゴール後はそのまま退場する。